

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	212	工業統計調査経費	区分	01	一般会計
基本施策	99	対象外	コード	02	総務費
施策			項	05	統計調査費
			目	02	指定統計調査費
			細目	101	指定統計調査経費
			細々目	01	工業統計調査経費
基本計画該当頁			コード	10100	
行革大綱の重点事項番号		担当部課	名称	総務課	評価者氏名
					岡部 隆次
					連絡先
					22 - 9601 (内線) 2310

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	工業統計調査 (対象件数)	成果(どうなるのか)	我が国製造業の事業所を対象として、その実態を明らかにし、調査結果は、国や県の施策立案の基礎資料となるのみならず、民間企業や大学など国民生活の幅広い分野で活用される。
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	統計法、統計法施行令、工業統計調査規則
本年度事業内容			状況変化等	・平成18・19年度は従業員3人以下の事業所は調査対象外。
				・工業統計調査の実施 (毎年12月31日現在で製造事業所の調査)

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
調査員数及び指導員数	人	目標	39	33	39
		実績	39	33	39
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	従業員3人以下の事業所は調査対象外のため、統計調査員数の減数を図った。
効率性	4	事業費が全て県費でまかなわれており、一般財源の持ち出しがない。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	統計調査を正確に行うため、統計調査員の研修が必要である。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔	報酬			1,090	報酬			920	報酬			928	報酬			1,090
		職員手当等			53	職員手当等			18	職員手当等			22	職員手当等			50
		需用費			58	需用費			59	賃金			17	需用費			55
		役務費			3	役務費			5	需用費			55	役務費			5
									7	役務費			7				
進捗率(%)		事業費計(A)			1,204	事業費計(A)			1,002	事業費計(A)			1,029	事業費計(A)			1,200
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
		フルコスト(A)+(B)			2,644				2,442				2,469				2,640

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	17年度	18年度	19年度	20年度
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,204	1,002	1,029	1,200
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	0	0	0	0
	計	1,204	1,002	1,029	1,200
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	工業統計調査委託金	工業統計調査委託金	工業統計調査委託金	工業統計調査委託金